

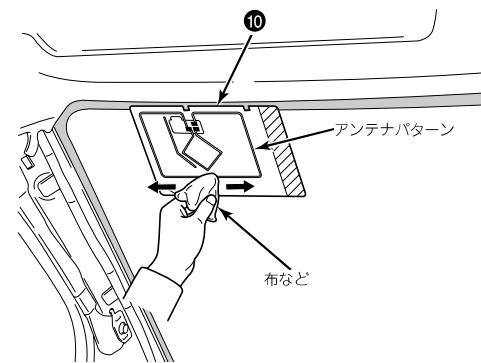
## 4 アンテナパターン部を定着させる

- ① フィルムアンテナのアンテナパターン部を布などでこすってガラス面に定着させる。  
●シワや傷がつかないようにフィルムシートの上からアンテナパターン部を数回程度こすってください。



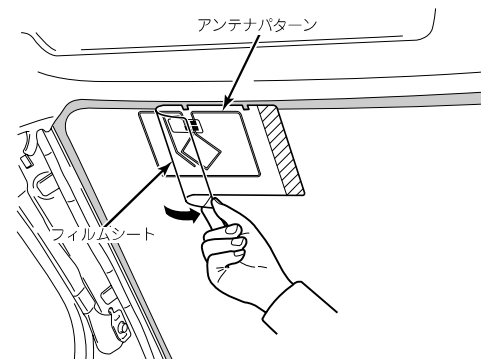
**注意**

アンテナパターン部をこする際は、ヘラなど固いものを使用しないでください。  
アンテナパターン部の破損の原因になります。



## 5 フィルムシートをはがす

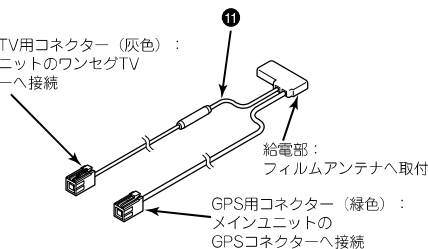
- ① フィルムシートを角から180°折り返すようにゆっくりと矢印方向にはがす。  
●アンテナパターンがフィルムシート側に残る場合は、手順4からやり直してください。



### お願い

- GPS・ワンセグTVアンテナコードのコネクター色および取付先を確認してください。

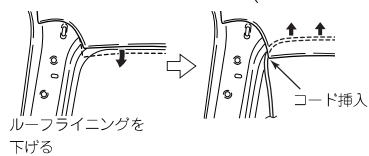
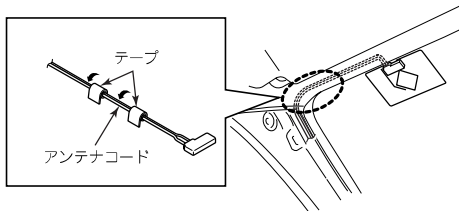
ワンセグTV用コネクター（灰色）：  
メインユニットのワンセグTV  
コネクターへ接続



### アドバイス

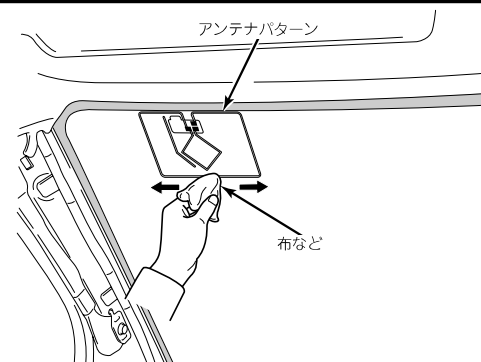
- アンテナコードを強く引っぱたり、負荷をかけたりかみ込み等がないようにしてください。ルーファイニングからはみ出す場合は、テープを巻き付けてルーファイニング内に収めてください。

- ルーファイニングに無理な力を加えて折り曲がらないよう注意してください。



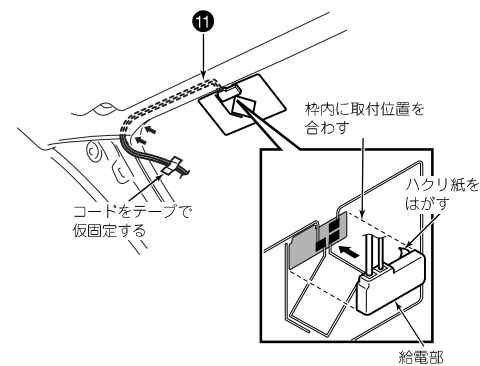
## 6 アンテナパターンを定着させる

- ① アンテナパターンを布で押さえて、ガラス面にしっかりと定着させる。  
●アンテナパターンにシワや傷がつかないように注意して作業を行ってください。  
●マーキングしたテープを取り外してください。



## 7 GPS・ワンセグTVアンテナコードの給電部をフィルムアンテナの端子ベースに貼り付ける

- ① GPS・ワンセグTVアンテナコードをガラス面にテープで仮固定する。  
●作業中のコードにかかる負担を軽減させるため、テープで仮固定してください。
- ② 給電部をフィルムアンテナの端子ベース位置に合わせてしっかりと押さえつけ、確実に取り付けてください。
- ③ ルーファイニングの端の部分を下げて、コードをルーファイニング内に押し込む。



# 取り付け後の作動確認

## お願い

### ●車速バルス

接続状態画面で走行すると走行状態を確認することができます。  
表示が変わらないときは、車速バルスの接続状態を確認してください。

### ●GPS受信感度

しばらく経ってもGPS情報の表示が変わらないときは、GPSアンテナの接続状態を確認してください。

### ●パーキング信号

パーキングブレーキがかかっている場合、表示が“ON”に、パーキングブレーキがかかっていない場合、表示が“OFF”に変わります。表示が変わらないときは、パーキングブレーキ信号の接続状態を確認してください。

### ●リバース信号

バックギヤ以外にシフトしている場合、表示が“OFF”に、バックギヤにシフトしている場合、表示が“ON”に変わります。表示が変わらないときは、リバース信号の接続状態を確認してください。

## 1 車のエンジンをかけオーディオメニューを表示させる

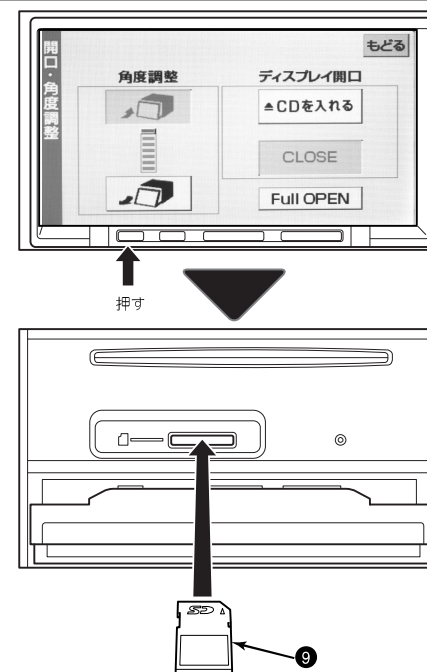
- 画面左側にオーディオメニューが表示するまで、ACC OFFやメインユニットの操作をしないでください。
- シフトポジションや周囲の安全を確かめてから車のエンジンをかけてください。



## 2 SDカードを挿入する

- ① ボタンを押す。
- ② **Full OPEN** にタッチする。
- ③ SDカード挿入口に、SDカードを挿入する。

- SDカードの向きに気をつけて、「カチッ」と音がするまで奥に入れてください。
- SDカードを取り出す際、「カチッ」と音がするまでSDカードを押し、まっすぐ引き出してください。



## 3 見通しの良い場所で各信号の接続状態を確認する

- ① **メニュー** にタッチし、**設定/情報** にタッチする。
- ② **接続状態** にタッチし、それぞれの接続状態を確認する。

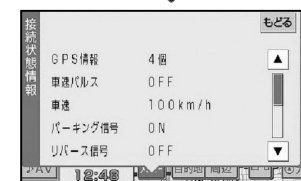
メニュー画面



設定/情報画面



接続状態画面



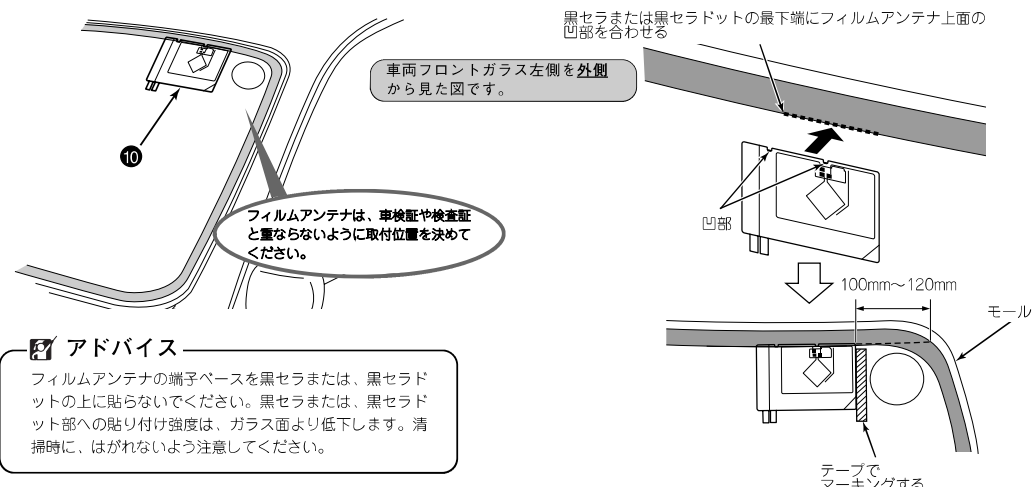
# 取付と配線

## アドバイス

- フィルムアンテナは、繊細な構造になっております。折り曲げたり、傷をつけないよう慎重にお取り扱いください。
- フィルムアンテナ及びコードをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリンなどの揮発性液体を使用して拭かないでください。
- フィルムアンテナは、必ずフロントガラス上部の指定された位置・寸法内に貼り付けてください。指定の場所以外へは、性能確保できませんので貼り付けしないでください。
- フィルムアンテナを車のボディ、ピラー等の金属に近づけて貼り付けると受信感が低下する場合があります。
- フィルムアンテナは、指定通りの貼り付けで性能が確保できるようになっています。左右逆に貼り付けると性能が低下する場合があります。
- 左ハンドル車でもフィルムアンテナ（左）の貼り付け位置は、変わりません。
- フィルムアンテナは、一度貼り付けると貼り直しできません。貼付位置を十分に確認して作業を行ってください。
- フィルムアンテナは、付属のクリーナーで貼付位置の汚れ、水分、油分などをよく拭きとってから貼り付けてください。
- 気温が低い（20℃以下）時は、フィルムアンテナの粘着力の低下を防ぐため車内ヒーターやデフロスタースイッチをONにしてフロントウインドウを暖めてから貼り付けてください。
- フロントガラスが熱線反射タイプまたは熱線吸収タイプ、ミラータイプのカーフィルムを貼っている場合、電波を通さないなど、受信感が低下する場合がありますのでご注意ください。
- フィルムアンテナはワイパー動作やエアコン用モーターなどから出るノイズにより、テレビの映りが悪くなることがありますが故障ではありません。
- テレビ、ラジオ等の送信、中継アンテナの近くや、山陰や送信所から遠いところなどの電波状況の悪いところは、画像などが乱れる場合があります。

## 1 フィルムアンテナの貼付位置を決める

- ① フロントガラスの外側にフィルムアンテナをあてる。
  - フィルムアンテナのセパレータおよびフィルムシートをはがさないでください。
  - 図は左側作業を表しています。
- ② フィルムアンテナの凹部の底辺を車両の「黒セラまたは黒セラドットの最下端に合わせる」。
  - ※黒セラ：黒色セラミックラインの略。フロントガラス端の黒い色部分。
  - ※黒セラドット：黒色セラミックドットパターン（黒色セラミックのドット部分）の略。フロントガラス端の黒色のドット部分。
- ③ フィルムアンテナの左右方向をテープ等でマーキングする。
  - モールから100mm～120mmの位置にマーキングしてください。
  - テープはフロントガラスに跡が残らないもの（ビニールテープ等）を使用してください。



## アドバイス

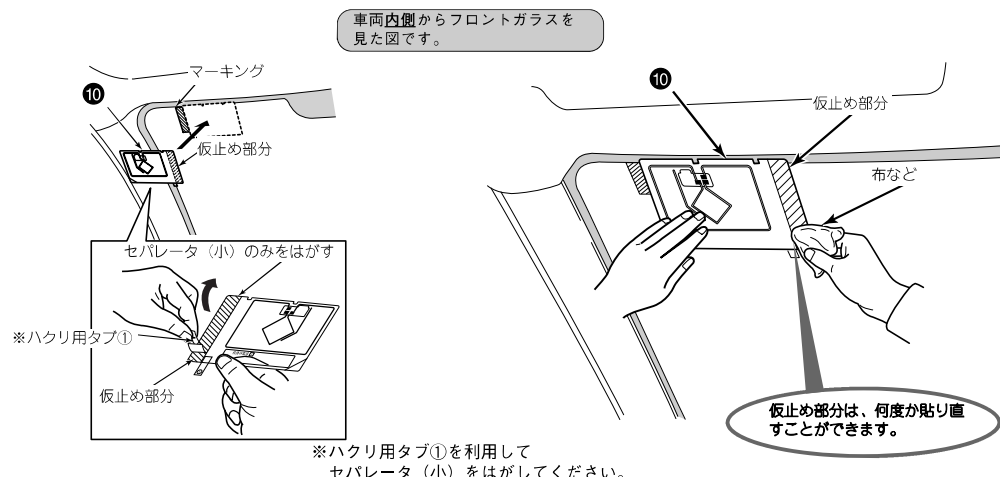
フィルムアンテナの端子ベースを黒セラまたは、黒セラドットの上に貼らないでください。黒セラまたは、黒セラドット部への貼り付け強度は、ガラス面より低下します。清掃時に、はがれないよう注意してください。

## 2 フィルムアンテナを仮止めする

- ① フィルムアンテナを取り付ける前にフィルムアンテナ貼付部のフロントガラス面を付属のクリーナーで汚れ、水分、油分などをよく拭きとってから取り付けてください。
- ② フィルムアンテナからセパレータ（小）をはがす。
- ③ マーキングに合わせて、フロントガラス（室内側）に仮止めする。
  - 仮止め部分を布などでこすって固定してください。

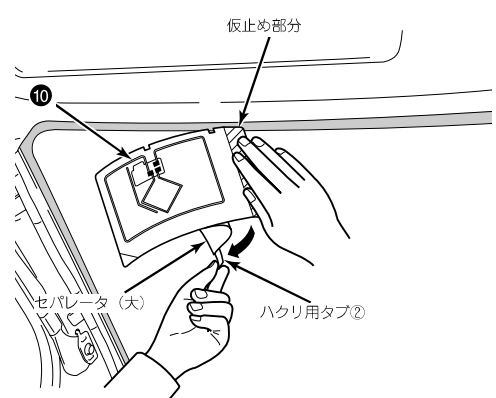
**注意**

セパレータ（大）：ハクリ用タブ②側は、はがさないでください。フィルムアンテナの仮止めをする前にセパレータ（大）をはがすとフィルムアンテナを正しく貼ることができません。



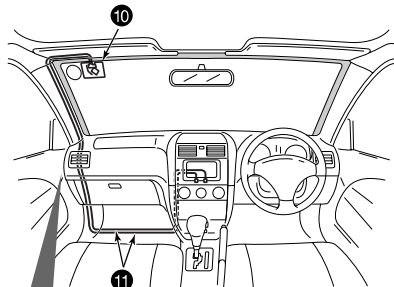
## 3 フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける

- ① フィルムアンテナからセパレータ（大）をはがす。
  - 仮止め部分を手で押さえながらセパレータ（大）をはがしてください。
  - アンテナパターンがフィルムシートから浮かないようにセパレータ（大）をゆっくりはがしてください。
  - セパレータ（大）を少しずつはがしながらフィルムアンテナをフロントガラスに貼り付けてください。
- ② フィルムアンテナをフロントガラスに貼り付ける。



## フィルムアンテナ取付配線概要図

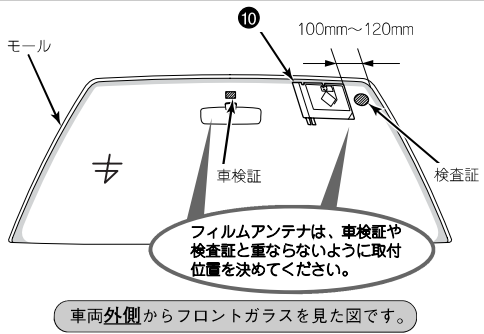
- ① 取付説明書の指示通りに作業されない場合、保安基準適合品として認められないことがあります。必ず指示通りに取り付けてください。
- ⚠ お車のフロントガラスにCAM/PMラジオアンテナが内蔵されている場合は、干渉を避けるためアンテナが重ならないように貼り付けてください。



コード配線時は、内装トリムを取り外します。

取り外し作業が困難な場合は、車のお買い上げ店や最寄りのディーラーにお問い合わせください。（作業工賃は、お客様にご負担いただく場合があります。）

## アドバイス



車両外側からフロントガラスを見た図です。

# 接続のしかた

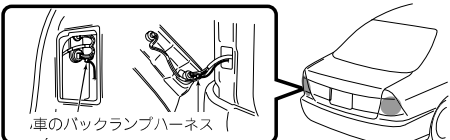
## お願い

- 信号の取り出し位置は、車種やグレードにより異なります。詳しくは、お買い上げの販売店または自動車ディーラーにお問い合わせください。
- 必ず付属のショートコネクタを使用して接続してください。指定外のショートコネクタを使用すると接触不良の原因になります。

## リバース信号端子 (紫/白色)

車のバックランプハーネス等 (シフトレバーを「R」の位置にしたときに電圧が変化するハーネス) に接続してください。

- シフトレバーを「R」にした時に6V以上の検知電圧値になることをテスターで確認してください。



※リバース信号端子を接続しないと車両を後退させた際に自車位置のズレが発生する恐れがあります。

## 車速パルス信号端子 (桃色)

車の車速パルス信号ハーネスに接続してください。



※車速パルス信号端子を接続しないと測位精度が大幅に低下します。

## パーキングブレーキ信号端子 (若草色)

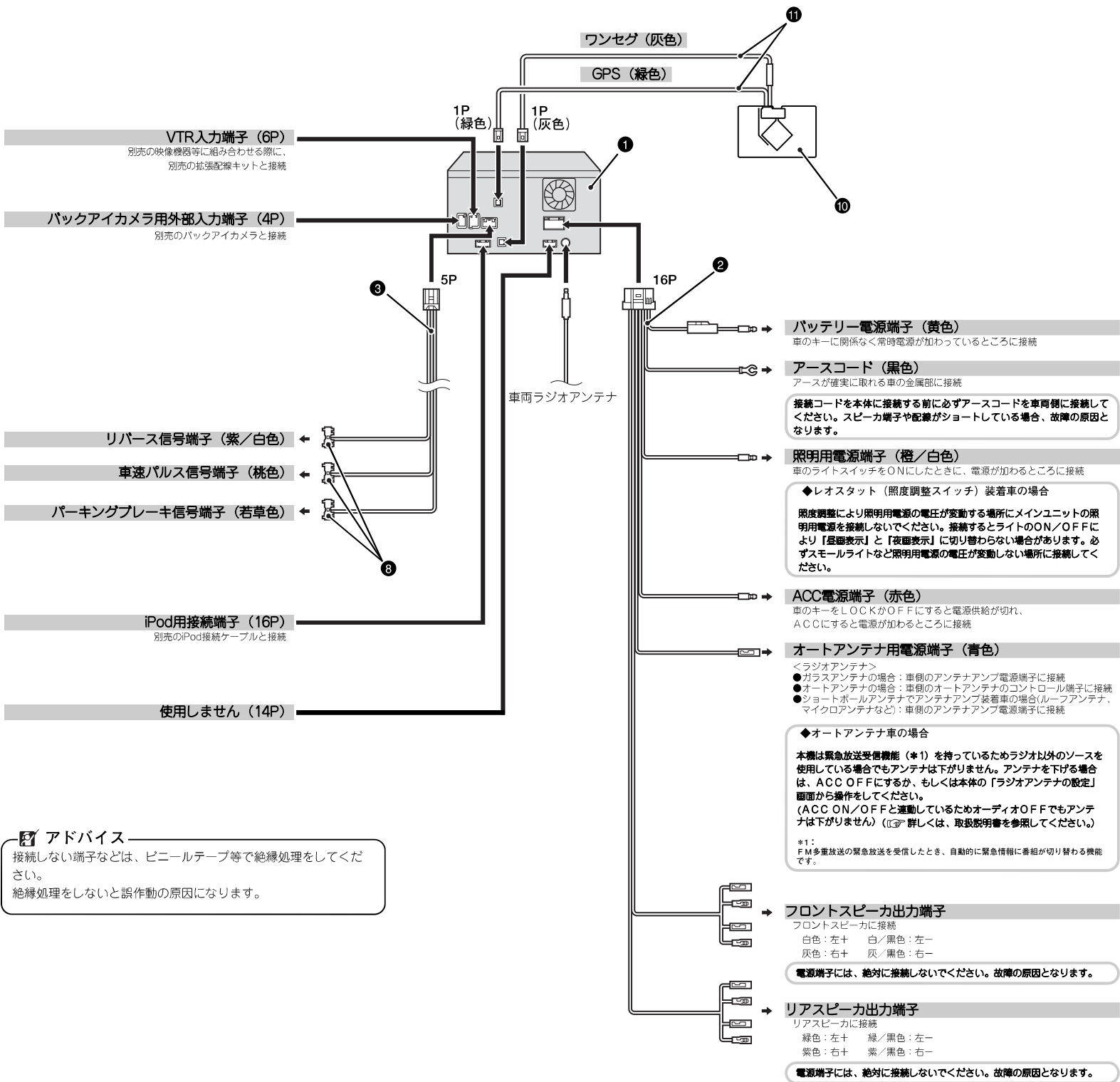
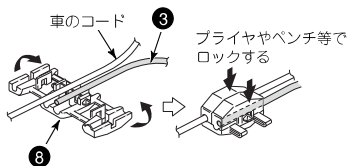
車のパーキングブレーキスイッチの十側ハーネスに接続してください。

- 例1) パーキングブレーキがハンドブレーキの場合
- 例2) パーキングブレーキがフットブレーキの場合



車のパーキングブレーキスイッチ十側ハーネス

## ショートコネクタの使用方法



**アドバイス**  
 接続しない端子などは、ビニールテープ等で絶縁処理をしてください。  
 絶縁処理をしないと誤作動の原因になります。

- バッテリー電源端子 (黄色)**  
車のキーに関係なく常時電源が加わっているところに接続
  - アースコード (黒色)**  
アースが確実に取れる車の金属部に接続  
接続コードを本体に接続する前に必ずアースコードを車両側に接続してください。スピーカー端子や配線がショートしている場合、故障の原因となります。
  - 照明用電源端子 (橙/白色)**  
車のライトスイッチをONにしたときに、電源が加わる場所に接続  
◆レオスタット (照度調整スイッチ) 装着車の場合  
照度調整により照明用電源の電圧が変動する場所にメインユニットの照明用電源を接続しないでください。接続するとライトのON/OFFにより【昼間表示】と【夜間表示】に切り替わらない場合があります。必ずモールライトなど照明用電源の電圧が変動しない場所に接続してください。
  - ACC電源端子 (赤色)**  
車のキーをL O C KがOFFにすると電源供給が切れ、ACCにすると電源が加わる場所に接続
  - オートアンテナ用電源端子 (青色)**  
＜ラジオアンテナ＞  
●ガラスアンテナの場合：車側のアンテナアンプ電源端子に接続  
●オートアンテナの場合：車側のオートアンテナのコントロール端子に接続  
●ショートポールアンテナでアンテナアンプ装着車の場合 (ルーフアンテナ、マイクロアンテナなど)：車側のアンテナアンプ電源端子に接続  
◆オートアンテナ車の場合  
本機は緊急放送受信機能 (※1) を持っているためラジオ以外のソースを使用している場合でもアンテナは下がりにません。アンテナを下げる場合は、ACC OFFにするか、もしくは本体の「ラジオアンテナの設定」画面から操作をしてください。  
(ACC ON/OFFと連動しているためオーディオOFFでもアンテナは下がりにません) (詳しくは、取扱説明書を参照してください。)  
※1:  
FM多重放送の緊急放送を受信したとき、自動的に緊急情報に番組が切り替わる機能です。
  - フロントスピーカー出力端子**  
フロントスピーカーに接続  
白色：左+ 白/黒色：左-  
灰色：右+ 灰/黒色：右-
  - リアスピーカー出力端子**  
リアスピーカーに接続  
緑色：左+ 緑/黒色：左-  
紫色：右+ 紫/黒色：右-
- 電源端子には、絶対に接続しないでください。故障の原因となります。